

日本食物繊維学会、ハインドガットクラブジャパン共催

桐山修八先生 追悼メモリアルシンポジウムのお知らせ

食物繊維学会名誉会員桐山修八先生は、昨年10月8日に永眠されました。

先生は日本の食物繊維研究の開拓者であり、第一人者でもありました。

食物繊維研究における先生の足跡は、「“非栄養素”の栄養学からルミナコイド研究へ」と、

日本の食物繊維研究の歴史そのものでした。ご逝去された先生の死を悼むとともに、

今後の食物繊維研究の発展を祈念し、本シンポジウムは企画されました。

1.会 期 平成24年9月29日(土)

2.会 場 大妻女子大学 千代田キャンパス A棟1階150講義室
〒102-8357 東京都千代田区三番町12

3.シンポジウム 13:00～17:00 ※参加費無料(事前登録不要)

開催挨拶：山田 和彦(日本食物繊維学会副理事長、女子栄養大学)
坂田 隆(石巻専修大学)

桐山先生の足跡紹介：海老原 清(愛媛大学)

シンポジウム

David L. Topping(CSIRO, オーストラリア) 座長：早川 享志(岐阜大学)

「The contribution of resistant starch to the health benefits of dietary fiber」

牛田 一成(京都府立大学) 座長：福島 道広(帯広畜産大学)

「食物繊維と大腸発酵」

原 博(北海道大学) 座長：山田 和彦(女子栄養大学)

「難消化性糖質によるミネラル吸収促進とその作用機序」

森田 達也(静岡大学) 座長：青江 誠一郎(大妻女子大学)

「食物繊維と小腸杯細胞応答」

西村 直道(名寄市立大学) 座長：園山 慶(北海道大学)

「H₂発生性ルミナコイドによる生体内酸化ストレスの軽減」

ルミナコイド研究の展望：奥 恒行(日本食物繊維学会理事長)

4.懇親会 シンポジウム終了後、大妻女子大学地下1階アトリウムにて

※懇親会費：4,000円(当日)

一般社団法人日本食物繊維学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-10三翔ビル本郷

江戸クリエート株式会社内

TEL:03-3814-1225 FAX:03-3814-3215

ハインドガットクラブジャパン 事務局

〒610-0231 京都府綴喜郡宇治田原町立川古池谷7-2

株式会社 栄養・病理学研究所内 塚原 隆充

TEL:0774-99-7331 FAX:0774-99-7332